

地域環境活性化委員会（地域） 事業計画

委員長 埴 裕哉

50周年ビジョンで掲げているナショナルトレーニングセンターに準ずる競技場設置の提言に向け、市民の運動への機運を高める必要があります。しかしつくば市民の運動の頻度が全国平均からも低く、特に女性においては茨城県平均を下回るなど、運動への地盤が脆弱です。スポーツを通じて生まれる新たな交流を地域活性化へつなげるためにも、様々な世代が持続的にスポーツに興じることができる環境を整える必要があります。

まず、4月には若い世代の女性も巻き込んだ、更なる運動機会の提供を目指した活性化事業を開催します。様々なスポーツの中から参入ハードルが低く、年齢や性別の影響が出ない競技を選定してまいります。多くの地域から参加を募り、同世代との新たな交流や他の世代とのつながりの深化を図り、お互いの新たな一面の再発見出来るものを目指します。そして、開催後には皆がこの事業内容を周囲に広めることでつくば市民の運動機会の増加を図り、各地で生まれる新たな交流により、地域活性化の推進力となる事業を目指します。次に第3回つくば駅伝開催を目指した準備委員会を設置します。地域に根差した大会として定着させるために長期的な準備を目的とします。委員会の構成は当委員会のメンバーを軸とし、地域の皆様にも協力をいただきながら、様々な意見を取り込んでまいります。開催後の移管を目指し、過去の開催から見えてきた課題解決をはじめ、学生や男女混合等新たな部門の設置、コース選定、広報活動や関係諸団体との連携等を強化し、つくば市らしさを発揮できる大会を目指して準備に充ててまいります。

こうした運動機会の提供を続けることで心身の健康が増進し、スポーツを通じて地域間の仲間と交流が深まり心身ともに活力が満ちてきます。そうして生まれる力は周囲へと波及し、その機運は持続可能な地域活性化への更なる力へと転じていくことになるでしょう。

職務分掌

1. スポーツを通じた人の繋がりの深化、地域の活性化を目指す事業の企画・実施
2. 各種関係団体と連携した駅伝大会の構築
3. 第3回つくば駅伝開催に向けた調査・研究
4. つくば駅伝の移管に向けた調査・研究、移管計画の策定
5. 全委員会の連携による地域の未来を創造する事業の企画・実施